

学長定例記者会見要項

日 時： 令和2年11月5日（木） 11：00～11：45
場 所： 法人本部第一会議室（小白川キャンパス法人本部棟3階）

発表事項

1. 新型コロナウイルス感染症への対応状況について
2. 「山形から新型コロナウイルスを考える」開催
～ 地域性を踏まえた感染予防対策などを学ぶ特別公開オンラインセミナー ～
3. 山大生が地元企業の若手社員を取材・情報発信
～ Instagram「働いてよし&暮らしてよし むらやまの企業」開設 ～
4. 第48回山形大学模擬裁判公演のお知らせ
～ 増え続けるDV被害 私たちができることとは ～

お知らせ

1. 「科学で東北を盛り上げ隊！@石巻」を開催

（参 考）

- 次回の学長定例記者会見（予定）

日 時：令和2年12月2日（水） 11：00～11：45

場 所：法人本部第二会議室（小白川キャンパス法人本部棟4階）

学長定例記者会見（11月5日）発表者

1. 新型コロナウイルス感染症への対応状況について

学 長

たまたま ひでとし
玉手 英利

2. 「山形から新型コロナウイルスを考える」開催

～ 地域性を踏まえた感染予防対策などを学ぶ特別公開オンラインセミナー ～

山形大学エクステンションサービス推進本部 統括責任者 これかわ 是川 はるひこ 晴彦

3. 山大生が地元企業の若手社員を取材・情報発信

～ Instagram「働いてよし&暮らしてよし むらやまの企業」開設 ～

学術研究院准教授（人文社会科学部担当）

よしわら 吉原 もとこ 元子

人文社会科学部3年

おの 小野 せいじ 誠司

人文社会科学部3年

くさき 草木 けいた 啓汰

人文社会科学部3年

ながぬま 長沼 りほ 莉保

4. 第48回山形大学模擬裁判公演のお知らせ

～ 増え続けるDV被害 私たちができることとは ～

第48代模擬裁判実行委員会委員長

ほなみ 穂波 れい 怜緯

第48代模擬裁判実行委員会副委員長

おおもり 大森 なつめ 椋

第49代模擬裁判実行委員会委員長

かんの 菅野 こうへい 光平

令和2年（2020年）11月5日

新型コロナウイルス感染症(COVID-19)への対応状況について

山形大学では「新型コロナウイルスに係る総合対策本部」を1月31日に設置し、学生や教職員への対応方針を検討・決定してきました。これまでに合計28回の対策本部会議を開催しており、特に学生支援事業について、現在の状況をお知らせします。

新型コロナウイルス感染症に伴う学生支援事業について

- (1) 【山形大学】新型コロナウイルス感染症拡大に伴う学生支援奨学金（令和2年4月30日創設）
概要：申請に基づき、一律10万円を貸与（原資は山形大学基金）
支援人数及び支援金額：233名／2,330千円
- (2) 【文部科学省】「学びの継続」のための『学生支援緊急給付金』（令和2年5月19日閣議決定）
概要：申請に基づき、家計の状況等により10万円又は20万円を給付
支援人数：1,803人
- (3) 【山形県】オンライン授業等環境整備交付金（令和2年7月10日山形県通知）
概要：県内の高等教育機関等の学生で、(3)の給付金を受給した者に対し、4万円を給付
支援人数：1,803人
- (4) 【山形県】県産米の提供（令和2年7月10日山形県通知）
概要：県内の高等教育機関の学生で、実家等を離れ、県内で暮らす者に対し、県産米5kgを提供
支援人数：2,872人
- (5) 【山形大学】前期分授業料納付困難学生への修学支援
概要：令和2年度前期授業料について、本学による授業料免除が適用とならなかった者のうち、学力及び家計の状況が一定の基準内の者に対し、修学支援金を給付（原資は山形大学基金）
支援人数及び支援金額：164人／14,466千円
- (6) 【山形大学】山形大学学生生活支援給付金（令和2年11月2日申請受付開始）
概要：申請に基づき、大学生協の電子マネー3千円を給付
（原資は山形大学基金及び日本学生支援機構「新型コロナウイルス感染症対策助成金」）
支援人数及び支援金額（予定）：4,000人／12,000千円
- (7) 山形大学基金の寄附状況
昨日11月4日現在の本基金への寄附件数は427件、寄附額は22,315千円となっております。
皆様の多大なるご支援に心より感謝申し上げますとともに、今後も継続した学生支援へのご協力をよろしくお願いいたします。

お問い合わせ

山形大学エンロールメント・マネジメント部 広報室 (笠原)

TEL 023-628-4008 メール koho@jm.kj.yamagata-u.ac.jp

令和2年（2020年）11月5日

「山形から新型コロナウイルスを考える」開催 ～地域性を踏まえた感染予防対策などを学ぶ特別公開オンラインセミナー～

【本件のポイント】

- 山形の地域性を踏まえた「感染予防対策」や、山形県の現状、感染発覚後の検査や治療方法など、現在の山形を軸に新型コロナウイルスを学ぶセミナーです。
- オンライン会議システム「ZOOM」で開催します。受講者から事前に質問も受け付けます。
- 今年8月に新たに設置されたエクステンションサービス推進本部と医学部が主催します。



【概要】

新型コロナウイルス感染症拡大に伴い、予防の観点等から山形県内でも「新しい生活様式」の実践を求められています。そのような現状を踏まえ、山形大学は、新型コロナウイルスの特性を知り感染予防対策を学びながら、これからの生活を考えるオンラインによる特別公開セミナーを開催します。冬の山形での感染予防の注意点や、インフルエンザの流行時期になり懸念されることなど、現在の山形を軸に、新型コロナウイルスを考えるセミナーです。参加費は無料で、オンライン会議システム「ZOOM」を利用できる方は、どなたでも受講可能です。

【開催要項】

日時：令和2年11月21日（土）13時20分開会 15時30分終了予定
会場：オンライン会議システム「ZOOM」
講師：本郷誠治（医学部感染症学講座 教授） 森兼啓太（附属病院検査部 部長・病院教授、感染制御部 部長）
参加費：無料
定員：200人

【申込方法】

下記のURLにアクセスし、申し込みフォームよりお申込みください。

URL：<https://www.yamagata-u.ac.jp/jp/area2021/education/>

申込受付の締切：11月18日（水）まで（定員になり次第、申込を締め切ります）

受講申込者には、「ZOOM」参加に必要な情報を、前日までに、

申し込み時にお知らせいただくメールアドレスまでお伝えいたします。

※11月12日（木）まで、申込受付と合わせて講師への質問も受け付けます。

（13日～18日は参加申込のみ）

事前にいただいた質問は、可能な限りセミナー内で講師より回答いたしますが、取り上げられない場合もありますのでご了承ください。

（本セミナー以外での個別の質問にはご対応できませんので、予めご了承ください）

【エクステンションサービス推進本部について】

地域社会のニーズに基づき、大学の幅広い知見を生かした地域社会のための教育を一元的に提供する新組織として、今年8月1日に立ち上がりました。社会人のスキルアップや、人生100年時代に需要が高まる生涯教育など、各世代が求める学びの機会をオーダーメイド教育プログラムとして提供していくことを目的としています。

配布先：学長定例記者会見参加報道機関

お問い合わせ

エクステンションサービス推進本部

TEL 023-628-4779 メール y-extension@jm.kj.yamagata-u.ac.jp

山形から 新型コロナウイルスを 考える

特別公開オンラインセミナー

参加無料
事前予約

山形の地域性や現状を踏まえた感染予防対策、感染後の検査や治療方法、冬に流行が懸念されるインフルエンザウイルスとの関連性など、現在の山形を軸に新型コロナウイルスを学び、これからの生活を考えるセミナーです。

日時
2020.11.21(土)
13:20~15:30

受講方法
オンライン会議システム「ZOOM」

※「ZOOM」はパソコンやスマート端末(スマホやタブレット等)で使用できるオンライン会議システムです。使用方法などはZOOMのHP等で事前にご確認ください。

講師



本郷誠治

山形大学医学部
感染症学講座
教授



森兼啓太

山形大学附属病院
検査部 部長・病院教授
感染制御部 部長

対象 一般市民 [ZOOMに参加可能なインターネット環境のある方]

定員 200名

申込方法

下記のURLにアクセスし、申し込みフォームより必要事項をご記入の上、送信してください。

<https://www.yamagata-u.ac.jp/jp/area2021/education/>



申込受付の締切 11月18日(水)まで(定員になり次第、申込を締め切ります)

[事前の質問受付について]

11月12日(木)までは、申込受付と合わせて、新型コロナウイルスに関する講師への質問も受け付けます(13日~18日は参加申込のみ)。事前にいただいた質問は、セミナー内で講師より回答いたしますが、時間に限りがあるため取り上げられない場合もあります。(本セミナー以外での個別の質問にはご対応できませんので、予めご了承ください)

受講申込者には、本セミナー参加に必要な情報を、前日までに、申し込み時にお知らせいただくメールアドレスへお伝えいたします。

問い合わせ： 山形大学エクステンションサービス推進本部 ☎023-628-4779 ✉y-extension@jm.kj.yamagata-u.ac.jp



山形大学エクステンションサービス推進本部

Yamagata University extension service organization (YEX)

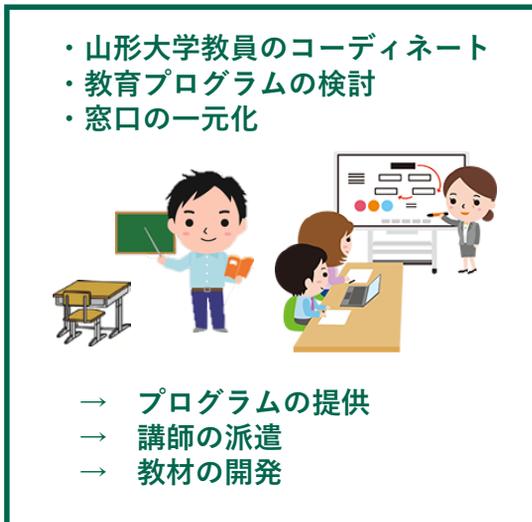
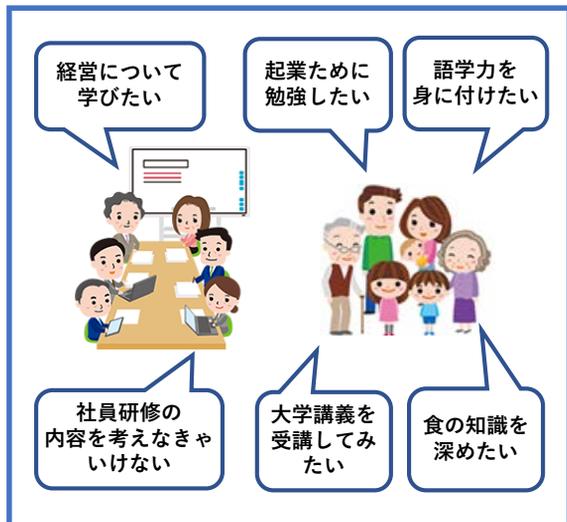


～企業・官公庁・県民の皆様のニーズをお寄せください～

企業・官公庁・地域の住民等のニーズに合わせて山形大学のコンテンツサービスからオーダーメイドプログラムなどを地域社会へ提供いたします。

地域社会のニーズ・課題解決

山形大学エクステンションサービス推進本部



～ 山形大学が作るコンテンツサービス ～



世界を知る



ビジネス研修



地域と文化



教養



くらしと健康



外国語と海外文化

大学の教員・研究者や保有する教育プログラムを基に検討したのち、ご希望するプログラムをご提案させていただきます。

また、御検討のプログラムが既にある場合は担当できる教員を御紹介いたします。

地域社会とともに地域の人材育成を担う教育拠点として、

ぜひ、山形大学エクステンションサービス推進本部をお使いください！

(問合せ) 山形大学エクステンションサービス推進本部

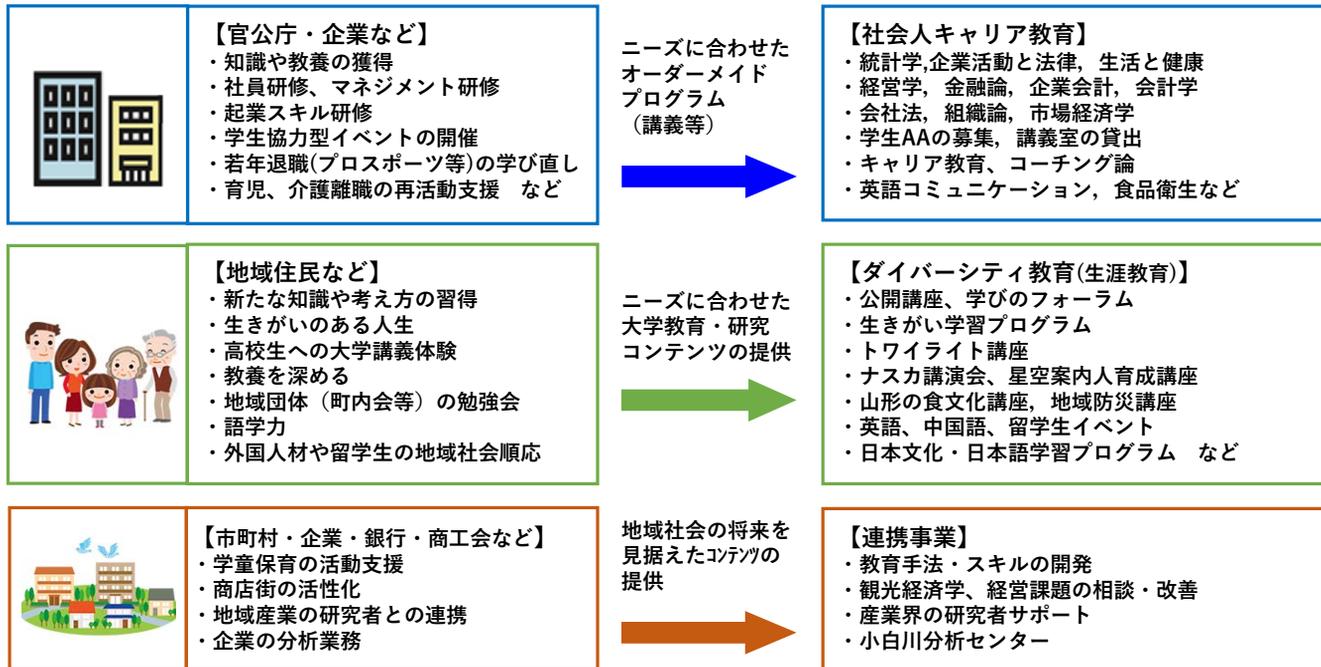
〒990-8560 山形県山形市小白川町一丁目4-12 小白川キャンパス内

TEL&FAX : 023-628-4779

E-mail : y-extension@jm.kj.yamagata-u.ac.jp



▼ ニーズに対する山形大学のサービスコンテンツの例



この他にも様々なニーズに応えられるよう教員とともに検討させていただきます。
御検討されている教育プログラム等がありましたら、ご遠慮なくお問合せください。

～ これまでの取組み実施例 ～



きらやかマネジメントスクール (社会人キャリア教育)

きらやか銀行との連携授業

対象者：企業若手経営者、後継者、幹部社員

特長：企業課題を見つけ出し課題解決のヒントを得て、
具体的解決策を講じることができる
知識・技術を習得



トワイライト開放講座 (ダイバーシティ教育)

山形大学小白川キャンパスで開講している授業科目を高校生にも広く開放しています。

大学生と一緒に様々な講義を体験できる機会を提供しています。

連携協力に関する協定締



NIE (連携事業)

山形新聞社との相互連携協力に関する協定。

NIE (教育に新聞を) の展開のため、講義「新聞で山形を知る」を開講

社会の課題解決や地域で活躍する人材育成を行っている。

令和2年（2020年）11月5日

山大生が地元企業の若手社員を取材・情報発信 ～Instagram「働いてよし&暮らしてよし むらやまの企業」開設～

【本件のポイント】

- 山形大学の学生が、山形県村山地域の製造業20社で活躍する若手社員を取材
- 村山地域で働くこと、暮らすことの良さをまとめた取材記事を、Instagramで発信
- 学生と同世代の若者に、村山地域の魅力をより具体的にイメージしてもらえよう、企業や仕事内容の紹介に加え、暮らしにも注目



アイジー工業（株）（東根市）への取材

【概要】

山大生が村山地域の製造業で活躍する若手社員を取材し、山形県村山地域で働くことの良さ、暮らすことの良さ等を、学生の視点から紹介した記事をInstagramで発信しています。

人文社会科学部・地域教育文化学部・工学部の学生10名が分担して企業20社を訪問し、取材を行いました。取材では、学生と年齢の近い社員に対して、仕事内容からプライベートの過ごし方に至るまで多岐にわたるインタビューを行いました。若手社員が考える村山地域で働くことや暮らすことの良さを聞き取り、学生と同世代の若者に村山地域の魅力をより具体的にイメージしてもらえようという記事づくりを目指しています。

取材記事は10月10日からInstagram（アカウント @yamagata.work_life）に掲載を開始しており、1月末にかけて順次掲載していきます。

この事業は、人文社会科学部やまがた地域社会研究所が山形県村山総合支庁から受託して実施しており、取材した学生自身にとっても、山形での就職への関心を高めるきっかけになることを期待しています。

【取材記事の掲載先】



Instagramアカウント @yamagata.work_life
「働いてよし&暮らしてよし むらやまの企業」

※Instagramのハッシュタグ #よしよしむらやま でも記事を検索できます。

※Instagram掲載記事をまとめたものは、山形県ホームページでも公開しています。

https://www.pref.yamagata.jp/301041/sangyo/sangyoushinkou/murayamachiikikigyou/yoshiyoshi_murayama.html



【インタビュー内容例】

仕事関係：現在の仕事内容、企業選択の決め手、村山地域での就職理由、入社してよかったこと、ある1日の過ごし方、今後の目標、就活アドバイス等

暮らし関係：退勤後や休日の過ごし方、村山地域で暮らして良かったこと、好きな食べ物（オススメのお店等）、村山地域でお気に入りの風景等

【これまでの取り組み】

人文社会科学部やまがた地域社会研究所では、平成29年度から令和元年度までの3年間、学生の視点から企業のもつ魅力をFacebookで情報発信する取組を行ってきました（「キラリと光る！山形県村山地域の企業」）。今年度からは、主に若手社員への取材を行い、村山地域での就職活動や生活利便性といった、学生にとってより身近なテーマも加えました。また、若年層の利用率が高いといわれるInstagramによる発信によって、さらなる情報の浸透につなげたいと考えます。



お問い合わせ

学術研究院准教授 吉原 元子 (人文社会科学部担当)

TEL 023-628-4256 メール motoko@human.kj.yamagata-u.ac.jp

Let's Find it Together!

#働いてよし
暮らしてよし
むらやまの企業



インスタグラム はじめました!

@yamagata.work_life

山形県村山地域の製造業で活躍する
若手を、山形大生が紹介します!
「働いてよし」&「暮らしてよし」な
村山地域・企業の魅力をインスタグラム
で見つけよう!

Follow me!

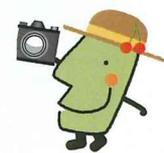


YAMAGATA.WORK_LIFE



令和2年度 働いてよし、暮らしてよし 村山の企業情報発信事業
山形県村山総合支庁産業経済部地域産業経済課 TEL 023-621-8438
受託：山形大学人文社会科学部やまがた地域社会研究所

掲載企業一覧



令和2年度 働いてよし、暮らしてよし 村山の企業情報発信事業

<山形市>

アリオンテック（株）
サンフウ精密（株）
（株）鈴木製作所
スズキハイテック（株）
ミクロン精密（株）
（株）メドテック

<寒河江市>

佐藤繊維（株）
（株）スガサワ
（株）スペースパーツ山形
日東ベスト（株）
（株）マイスター
TPR工業（株）

<天童市>

（株）デンソーFA山形
日新製薬（株）

<東根市>

アイジー工業（株）
山形カシオ（株）
（株）山形サンケン
（株）山本製作所

<尾花沢市>

オプテックス工業（株）

<大江町>

（株）小堀製作所

（順不同）

令和2年（2020年）11月5日

第48回山形大学模擬裁判公演のお知らせ ～ 増え続けるDV被害 私たちができることは ～

【本件のポイント】

- 人文社会科学部を中心とした学生の自主ゼミとして40年以上活動し、裁判所や検察などの協力のもと、企画や脚本、演出まで学生が担当しています。
- 今年のテーマは「血婚」、家庭内に隠されたDV問題とそれに関わる第三者の葛藤を描きます。
- 1年生から3年生の学生約100人が参加し、1年がかりで作上げる迫力の公演とその取り組みにご注目ください。



【概要】

山形大学模擬裁判実行委員会は、年に1度「模擬裁判」という裁判劇の公演を行い、研究成果を発表しています。48年目となる今年は、DV問題をテーマに『血婚』を公演します。現在も増加し続けているDV問題について、今一度考えていただくきっかけとなるように取り組みました。

表面化しにくいDV問題を当事者だけでなく、第三者である友人からの視点も取り入れることでリアルに描き、より多くの方がこの問題を身近に感じ、考えていただけるような工夫をしています。

【模擬裁判とは】

山形大学模擬裁判実行委員会は、山形大学の1年生から3年生を中心に構成される学生の自主ゼミです。年に一度の模擬裁判という裁判劇の公演で研究成果を発表しています。裁判劇を市民の皆様にご覧いただくことで、法律を身近に感じ、その時代が抱える社会問題について考えていただくきっかけを作ることを目的としています。

【あらすじ】

幸せに暮らしていた夫婦。しかしその幸せはある日一変する。

「よくあること、なのかな」「お前、ほんと気が利かないな」「それってDVなんじゃない？」

明らかになるDVの存在。それはただの喧嘩の延長か、暴力か。世論が過熱する中、裁判は動き出す。

【公演内容】『血婚』

日時：2020年12月4日(金) 18:00～, 12月5日(土) 14:00～

場所：山形市民会館

料金：前売り券250円／当日券300円（高校生以下は無料）

チケット販売：山形大学生協／八文字屋プレイガイド

※キャスト練習や本番に向けた最終リハーサルなどの活動を可能な限り公開させていただきます。

ご関心のある報道機関の皆様は当団体委員長 穂波までご連絡ください。

[山形大学模擬裁判実行委員会 SNSアカウント]

twitter <https://twitter.com/mogisai48?s=21>

Instagram <https://www.instagram.com/mogisai48/>

予告動画公開中です！→



お問い合わせ

山形大学模擬裁判実行委員会 委員長 穂波怜緯 (rei.hona0224@gmail.com)

48 回模擬裁判公演における感染症対策について

今回は、会場である山形市民会館の制限方針に則り、大ホールの座席は 1 席ずつ間隔を空けて利用し、1 日あたりの最大観客数を 574 人に制限した上で公演を実施致します。また、感染症対策の目的である「感染者を出さない・感染を拡大させない」ことを達成するためにご来場のお客様に、以下の対策の実施をお願い致します。

また、感染拡大防止のため、**演技中もマスクを着用したまま**演技致します。表情が見えなかったり、声が届きにくい可能性もございますが、御了承下さい。

【ご来場前に】

- 公演当日、下記の体調不良をお感じの方は、ご来場をお控え頂きますようお願い致します
 - 発熱、咳、呼吸困難、全身の倦怠感、のどの痛み、鼻水・鼻づまり、味覚・嗅覚の異常、目の痛みや結膜の充血、頭痛、関節痛・筋肉痛、下痢、吐き気・嘔吐の症状
- 以下の方も、ご来場をお控え頂きますようお願い致します。
 - 公演前の 14 日間に、上記と同様の体調不良の諸症状があった方
 - 公演前の 14 日間に、新型コロナウイルス感染症が拡大している国や地域から日本に入国された方
 - 公演前の 14 日間に、身近な方で新型コロナウイルスに感染した方、もしくは感染の疑いがある方がいらっしゃる場合

【当日会場にて】

- 会場入り口にて検温を実施させていただきます。37.5℃以上の熱がある方は、入場をお断りし、チケット代金を払い戻しさせていただきます
- 会場では常時マスクの着用が必要となります。また、手洗いの徹底と消毒液のご利用をお願い致します
- お手洗いにはご自身のハンカチをご持参下さい
- お客様同士の間隔を十分に保てるよう、ご協力とご配慮をお願い致します
- 開場時と休憩時には、入場口や客席扉を開け、換気をさせていただきます
- 換気により会場内の冷暖房効果が損なわれる恐れがございますので、お客様ご自身で体温調整のできる服装でお越し下さいますようお願い致します
- 感染症対策として、ご来場のお客様へ連絡先の記入をお願い致します。ご記入頂いた情報は、有事に限り、保健所等の関係者機関へ情報提供させて頂く場合があります

私たちはお客様が安心して公演にご来場頂けるように以下の感染症対策を実施致します

【委員会メンバー全員】

- 毎日検温を行い、徹底した健康・衛生管理を実施しております
- 会場では常時マスクを着用致します
- こまめにアルコール消毒を致します

【受付】

- 入場の際に、検温を行い、お客様へ連絡先の記入をお願い致します
- お客様対応におきまして、マスクやプラスチックグローブの装着、またはビニールカーテンを用いて感染防止に努めます
- チケット販売等におきまして、等間隔にシールを貼り、お客様同士の間隔を保つことに配慮致します

【小道具】

- 演者のメイクをする際、フェイスシールドを用い、飛沫感染防止を致します

【大道具】

- 公演中に使用する道具を定期的に消毒し、運ぶ際には軍手を使用致します

【キャスト（演者）】

- 公演中もマスクを着用し、一定の距離を保って演じます

【音響・照明・スライド】

- 公演中に使用する機材を定期的に消毒致します

令和2年(2020年)11月5日

山形大学

*詳細は別添の資料をご覧ください。

1. 「科学で東北を盛り上げ隊！@石巻」を開催

子ども達に笑顔を届けたいと、東日本大震災後の平成23年度から、宮城県石巻市や福島県いわき市で開催している科学イベントで、今回で15回目になります。今年は新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、山形大学 SCITA センター学生スタッフなど山形大学関係団体により実施し、様々なブースでの実験や科学展示を行います。

日時：11月28日(土)10:00～15:00

会場：こもれびの降る丘遊楽館（石巻市北村字15-1）

対象：小学生（未就学児は保護者も同伴で参加可能）

定員：午前の部（10:00～12:15）14組 / 午後の部（12:40～15:00）14組

参加費：無料（事前申込み必要）

申込期間：11月9日（月）正午～11月16日（月）正午（定員になり次第締切）

※これまでの定例会見でお知らせしたもので、開催が迫っているイベント

◎ 山形大学博物館公開講座「結髪土偶立ち上がる！」

第1回「結髪土偶のふるさと」 講師：大宮富善（寒河江市教育委員会生涯学習課歴史文化専門員）

日時：11月7日（土）13:30～14:45

会場：小白川キャンパス基盤教育1号館111教室

第2回「動作連鎖からみた縄文土偶」 講師：會田容弘（郡山女子大学短期大学部教授）

日時：11月14日（土）13:30～14:45

会場：小白川キャンパス人文社会科学部1号館1階103教室

第3回「土偶とは何かー結髪土偶と縄文社会ー」 講師：白石哲也（山形大学学術研究院准教授）

日時：11月28日（土）13:30～14:45

会場：小白川キャンパス人文社会科学部1号館1階103教室

※聴講は無料、事前申込必要。締切は10月31日（金）まで（定員になり次第締め切り）

◎ ひらめき☆ときめきサイエンス ～ようこそ大学の研究室へ～

3Dゲルプリンターで「やわらか」ロボットの魅力に迫る

日時：11月15日（日）13:30～16:45

開催場所：長井市旧長井小学校第一校舎

対象：中学生（15名：先着順）

申込締切：10月20日（火）

◎ ひらめき☆ときめきサイエンス ～ようこそ大学の研究室へ～

未来の光 有機ELを自分でつくるー有機エレクトロニクスを体感するー

日時：11月29日（日）13:30～17:30

開催場所：有機材料システムフロンティアセンター 11号館5階（山形大学工学部米沢キャンパス内）

対象：中学生（18名：定員を超えた場合は、申込締切日後に抽選）

申込締切：11月4日（水）

令和2年（2020年）11月5日

「科学で東北を盛り上げ隊！@石巻」を開催

【本件のポイント】

- 東日本大震災から9年が経過するもいまだに復興の道半ばです。山形大学 SCITAセンター^(※1)では、子どもたちに科学の楽しさと不思議さを体験してもらうことで少しでも笑顔を届けたいという思いで、科学イベントを企画
- 平成23年度から宮城県石巻市や福島県いわき市で開催しており、今回で15回目
- 山形大学SCITAセンター学生スタッフ、スライム・クラゲ・蔵王の各マスターの各団体がブースでの実験・科学展示を実施
- 今年は新型コロナウイルス感染症拡大予防のため事前申し込みが必要で参加人数を制限して実施



【概要】

山形大学 SCITA センターでは、平成23年度に独立行政法人 科学技術振興機構の「科学コミュニケーション連携推進事業「地域ネットワーク支援」」の採択を受け、「科学で東北を盛り上げ隊！」の活動を開始し、平成24年度には文部科学省委託事業「学びを通じた被災地の地域コミュニティ再生支援事業」の採択^(※2)を受け、平成27年度まで被災地での科学体験教室を実施してきましたが、採択事業終了後も引き続き山形大学 SCITA センター学生スタッフや「やまがた未来科学プロジェクト」の『科学の花咲かせ隊』のスライム・クラゲ・蔵王・月山の各マスターが中心となって、活動を継続しています。今回で通算15回目となります。今年は新型コロナウイルス感染症拡大予防のため、実施は山形大学関係団体となり、密を回避するために、参加人数を制限して事前申し込みを必要とします。今までは自由に好きなブースで体験してもらっていましたが、今回は参加者にすべてのブースを体験していただけるようにしています。

【内容】

- 開催日時 : 令和2年11月28日（土） 10時～15時
開催場所 : 石巻市 こもれびの降る丘遊楽館（石巻市北村字15-1）
内 容 : 参加者に各ブースで科学体験をしてもらいます。
- ・「偏光板万華鏡をつくろう」（SCITAセンター学生スタッフ）
 - ・「しゅわしゅわ入浴剤をつくろう」（SCITAセンター学生スタッフ）
 - ・「選んで！作って！遊んでみよう！！のび～るスライム／サーモスライム」（スライムマスター）
 - ・「もっと知りたい！クラゲのコーナー」（クラゲマスター）
 - ・「くるくるカライドサイクル作り」（蔵王・月山マスター）

【申込方法等】 チラシに記載されたWebサイト、Fax又は郵送で申し込んでください。（参加料 無料）

※1 山形大学 SCITA センターは、理科学習の普及活動を促進するための本学独自の「やまがた未来科学プロジェクト」に基づき、科学的思考能力を備えた将来の山形あるいは日本を支える人材を育成する目的で設置されました。小学生から大人まで、全県民を対象に開催する体験型の科学実験教室プログラムイベントを提供して昨年は約10,000人の方に参加いただきました。

※2 「地域コミュニティ再生を支援する山形大学推進委員会」として委託され、SCITA センターでは、宮城県塩竈市・石巻市等の復興支援のため、被災地の小・中・高校生等を対象とした科学体験等の支援を行いました。

お問い合わせ
山形大学 SCITA センター（棚井）
電話 023-628-4517

参加
無料

科学で東北を

子どもから大人まで、科学に集う、サイエンスフェスティバル!

盛り上げ隊! @石巻

2020年

11月28日 土 10:00~15:00

会場:こもれびの降る丘 遊楽館(石巻市北村字前山15-1)

♪小さなお子様は保護者同伴でご参加ください♪

★実験ブース紹介★

「選んで!作って!あそんでみよう!!
のび~るスライム/サーモスライム」
スライムマイスター

「くるくるカライドサイクル作り」
蔵王・月山マイスター

「もっと知りたい!
クラゲのコーナー」
クラゲマイスター

来場者は待たずに全部の
ブースを体験できる!!
(休憩時間あり)

全ブースを回れる
コースを来場者一人
一人にご用意!!

「偏光板万華鏡をつくろう」
山形大学SCITAセンター
学生スタッフ

「しゅわしゅわ入浴剤をつくろう」
山形大学SCITAセンター
学生スタッフ

今年度は必ず申込が必要です

詳細はHP(または裏面)をご覧ください。

申込受付開始:11月9日(月)12:00(正午)

申込期限:11月16日(月)12:00(正午)

定員:午前の部(10:00~12:15) 14組

午後の部(12:40~15:00) 14組

※申込人数が定員になり次第、
締め切りますので早めにお申し込みください

主催 やまがた『科学の花咲く』プロジェクト(山形大学)

助成 東京応化科学技術振興財団

後援 石巻市教育委員会、東松島市教育委員会、女川町教育委員会、河北新報社、
公益社団法人 日本化学会、公益社団法人 東京応化科学技術振興財団、
鶴岡市立加茂水族館、田宮印刷(株)、山形大学校友会

協力 東北大学理学部・大学院理学研究科

■問合せ先 ☎023-628-4506

山形大学SCITAセンター内

<http://www.yamagata-u.ac.jp/scita/chiiki/>

参加
無料

科学で東北を

子どもから大人まで、科学に集う、サイエンスフェスティバル!

盛り上げ隊! @石巻

会場:こもれびの降る丘 遊楽館(石巻市北村字前山15-1)

申込受付開始:11月9日 月 12:00(正午)

申込締切:11月16日 月 12:00(正午)

※先着順になりますので、お早めにお申し込みください

◆対象:小学生(未就学児は保護者も同伴で参加可能)

◆申込方法

・1組で体験できる人数は2名までとなっています。

同一家族であっても体験者が3名以上の場合は2組以上に分けてお申し込みください。

・右のQRコードより申込フォームへアクセスいただき、必要事項を入力の上、お申し込みください。

申込フォームURL:<https://forms.gle/u38dWwNKaMduHCRH6>

または下記参加申し込み票にご記入いただき、郵送またはFAXでお申し込みください。



◆注意事項

・予約した方のキャンセルなどの場合に備え、28組以降も申し込みを受け付けます。定員数に達した場合、申込み頂いた先着順に数組にはキャンセル待ちのご案内、それ以降の方にはお断りのご連絡をさせていただきます。あらかじめご了承ください。

・申込みフォームで定員に達していない場合でも、郵送、Faxでのお申込みも含め、事務局で確認した先着順になりますので、後日お断りのご連絡をさせていただくことがあります。あらかじめご了承ください。

・新型コロナウイルス感染症拡大予防のため以下の点についてご協力ください。

①イベント前2週間以内に、新型コロナ感染流行地域への往来予定がある方は参加をご遠慮ください。

②参加決定者でイベント前2週間以内に体調を崩された方はイベント前日まで下記事務局までご連絡ください。

③当日来場された方でも、受付時に検温し、37.5度以上あった方は参加をお断りさせていただきますことをご了承ください。

④参加者・同伴者(来場される方すべて)はマスク着用・手指の消毒を徹底してください。

◆参加スタッフ:山形・宮城県内にイベント当日から過去2週間以上滞在しているマイスター及び学生スタッフで指導します。

◆参加者が決定次第こちらからご連絡いたします。なるべく連絡をとりやすいメールアドレスでご記入ください。今後の感染状況等により、イベントが中止になる可能性もございます。その際はメールで参加者宛てに連絡いたしますので、ご確認よろしくお願いたします。



「科学で東北を盛り上げ隊! @石巻」2020年11月28日(土)参加申し込み票 申込締切:11月16日(月)

	氏名	生年月日	学年	郵便番号 住所	希望する参加時間帯を ご記入ください。
1. 参加者①				〒	①午前の部(10:00~ ②午後の部(12:40~
2. 参加者②					
3. 同伴者①			電話番号	第1希望	第2希望
4. 同伴者②			E-mail		

■問合せ先・申込先 やまがた「科学の花咲く」プロジェクト Tel/Fax 023-628-4517・4506

住所:山形県山形市小白川町一丁目4-12 山形大学SCITAセンター内 担当: 栗山 棚井 中川

Mail:kagaku-scita@sci.kj.yamagata-u.ac.jp

HP:<http://www.yamagata-u.ac.jp/scita/chiiki/>